

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	平成24年1月13日
【四半期会計期間】	第46期第1四半期（自平成23年9月1日至平成23年11月30日）
【会社名】	旭化学工業株式会社
【英訳名】	ASAHI KAGAKU KOGYO CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 杉浦 武
【本店の所在の場所】	愛知県碧南市港南町二丁目8番地14 （同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記「最寄りの連絡場所」で行っております。）
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	愛知県安城市城ヶ入町広見133番地3
【電話番号】	（0566）92-4181（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 奥村 哲男
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 （大阪市中央区北浜一丁目8番16号）

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第45期 第1四半期連結 累計期間	第46期 第1四半期連結 累計期間	第45期
会計期間	自平成22年9月1日 至平成22年11月30日	自平成23年9月1日 至平成23年11月30日	自平成22年9月1日 至平成23年8月31日
売上高(千円)	1,551,116	1,761,491	6,182,154
経常利益(千円)	131,709	106,499	384,526
四半期(当期)純利益(千円)	122,448	69,764	324,133
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	68,905	3,493	268,506
純資産額(千円)	4,334,696	4,418,312	4,472,913
総資産額(千円)	5,232,056	5,379,682	5,385,428
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	32.74	19.12	88.03
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	82.85	82.13	83.06

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4. 第45期第1四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。

#### 2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

#### （1）業績の状況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、欧州の財政金融危機により景気の減速感が強まっております。アジア地域においても中国は依然高い水準の経済成長率を保っておりますが、金融の引き締め策により、成長率に陰りがみえております。

わが国経済も、タイの洪水が自動車の生産一部稼働停止の影響をもたらし、また、円高の進行が企業収益の悪化の要因となっており、景気の先行きは不透明感が増しております。

当社グループの販売先であります電動工具業界は新興国をはじめ比較的販売が好調であり、自動車業界は東日本大震災の復興需要により生産が増加しました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 日本

国内は、自動車向け製品は、タイの洪水の影響により生産を一部停止しましたが、環境対策車を中心に需要が堅調であったため、売上高は9億32百万円（前年同四半期比1.7%増）、営業利益は25百万円（同55.3%減）となりました。

#### 中国

中国は、電動工具業界の販売好調に支えられ受注が増加したため、売上高は8億64百万円（同30.2%増）、営業利益は71百万円（同14.1%増）となりました。

#### タイ

タイは、平成24年7月稼働予定の準備段階であり、営業損失が2百万円となりました。

#### （2）事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

#### （3）研究開発活動

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は1百万円であります。なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	12,720,000
計	12,720,000

###### 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末現在発行数(株) (平成23年11月30日)	提出日現在発行数(株) (平成24年1月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	3,896,000	3,896,000	大阪証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	3,896,000	3,896,000	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成23年9月1日～ 平成23年11月30日	-	3,896,000	-	671,787	-	717,689

##### (6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7)【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成23年8月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成23年11月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 246,700	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 3,648,300	36,483	-
単元未満株式	普通株式 1,000	-	-
発行済株式総数	3,896,000	-	-
総株主の議決権	-	36,483	-

【自己株式等】

平成23年11月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
旭化学工業(株)	愛知県碧南市港南町二丁目8番地14	246,700	-	246,700	6.33
計	-	246,700	-	246,700	6.33

2【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成23年9月1日から平成23年11月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成23年9月1日から平成23年11月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、太陽A S G有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,463,834	1,531,388
受取手形及び売掛金	1,047,138	1,000,796
商品及び製品	197,328	168,363
仕掛品	81,329	72,662
原材料及び貯蔵品	144,733	155,963
繰延税金資産	19,615	34,606
その他	54,513	62,771
貸倒引当金	520	520
流動資産合計	3,007,972	3,026,031
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	779,292	760,646
機械装置及び運搬具(純額)	571,987	534,459
土地	826,709	825,300
その他(純額)	44,473	97,876
有形固定資産合計	2,222,464	2,218,282
無形固定資産	8,307	7,352
投資その他の資産		
投資有価証券	117,094	98,747
その他	32,773	32,445
貸倒引当金	3,183	3,176
投資その他の資産合計	146,684	128,016
固定資産合計	2,377,456	2,353,650
資産合計	5,385,428	5,379,682
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	675,307	645,590
未払法人税等	18,497	51,779
賞与引当金	32,981	63,399
役員賞与引当金	11,690	14,715
その他	122,076	140,724
流動負債合計	860,553	916,208
固定負債		
繰延税金負債	20,032	12,498
役員退職慰労引当金	31,930	32,663
固定負債合計	51,962	45,161
負債合計	912,515	961,370

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	671,787	671,787
資本剰余金	729,938	729,938
利益剰余金	3,449,538	3,468,213
自己株式	132,822	132,841
株主資本合計	4,718,440	4,737,096
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,923	19,975
為替換算調整勘定	277,450	338,760
その他の包括利益累計額合計	245,527	318,784
純資産合計	4,472,913	4,418,312
負債純資産合計	5,385,428	5,379,682



## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)
売上高	1,551,116	1,761,491
売上原価	1,303,617	1,532,736
売上総利益	247,498	228,755
販売費及び一般管理費	113,604	119,664
営業利益	133,894	109,090
営業外収益		
受取利息	3,005	4,157
受取配当金	240	240
助成金収入	125	1,287
廃材売却収入	1,455	466
その他	316	49
営業外収益合計	5,143	6,199
営業外費用		
為替差損	6,254	8,743
その他	1,073	47
営業外費用合計	7,327	8,791
経常利益	131,709	106,499
特別利益		
貸倒引当金戻入額	13	-
特別利益合計	13	-
特別損失		
固定資産売却損	177	344
固定資産除却損	1,685	8
就業補償金	-	241
特別損失合計	1,863	594
税金等調整前四半期純利益	129,859	105,904
法人税、住民税及び事業税	13,938	50,766
法人税等調整額	6,526	14,625
法人税等合計	7,411	36,140
少数株主損益調整前四半期純利益	122,448	69,764
四半期純利益	122,448	69,764

【四半期連結包括利益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	122,448	69,764
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,418	11,947
為替換算調整勘定	66,960	61,309
その他の包括利益合計	53,542	73,257
四半期包括利益	68,905	3,493
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	68,905	3,493
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【追加情報】

当第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)
(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用) 当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。 なお、「金融商品会計に関する実務指針」(会計制度委員会報告第14号平成23年3月29日)に基づき、当第1四半期連結累計期間の貸倒引当金戻入益は、その性質に応じて販売費及び一般管理費又は営業外収益の区分に計上しておりますが、前第1四半期連結会計期間については遡及処理を行っておりません。

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び前第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)
減価償却費 53,444千円	減価償却費 47,875千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成22年9月1日至平成22年11月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成22年11月25日 定時株主総会	普通株式	41,224	11.00	平成22年8月31日	平成22年11月26日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の  
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成22年10月8日開催の取締役会において決議された自己株式の取得につき、以下のとおり買付いた  
しました。

買付期間 自平成22年10月12日至平成22年11月30日

取得した株式の種類 当社普通株式

取得した株式の総数 24,500株

取得した株式の総額 12,030,300円

上記の結果、当第1四半期会計期間末において、自己株式は86,036千円となっております。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年9月1日至平成23年11月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年11月29日 定時株主総会	普通株式	51,089	14.00	平成23年8月31日	平成23年11月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の  
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	中国	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	916,446	634,669	1,551,116	-	1,551,116
セグメント間の内部売上高又は 振替高	-	29,040	29,040	29,040	-
計	916,446	663,709	1,580,156	29,040	1,551,116
セグメント利益	57,795	62,552	120,347	13,546	133,894

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	中国	タイ	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	932,016	829,475	-	1,761,491	-	1,761,491
セグメント間の内部売上高又は 振替高	280	34,571	-	34,851	34,851	-
計	932,296	864,046	-	1,796,343	34,851	1,761,491
セグメント利益又は損失( )	25,855	71,386	2,874	94,367	14,722	109,090

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

なお、当社グループは従来、「日本」及び「中国」の2つを報告セグメントとしておりましたが、前連結会計年度よりタイの子会社設立に伴い、「タイ」を新たな報告セグメントとして追加しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)
1株当たり四半期純利益金額	32円74銭	19円12銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	122,448	69,764
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	122,448	69,764
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,740	3,649
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年 1月11日

旭化学工業株式会社  
取締役会 御中

太陽 A S G 有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 和田 芳幸 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 佐野 正人 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている旭化学工業株式会社の平成23年9月1日から平成24年8月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成23年9月1日から平成23年11月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成23年9月1日から平成23年11月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、旭化学工業株式会社及び連結子会社の平成23年11月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

---

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれておりません。